

### 「回復期リハビリ病棟」って…?



リハビリテーション科 部長  
小田 忠文

リハビリテーションという言葉を今まで聞いたことがない方はおられないでしょうか。医学領域ばかりでなく、一般的にも使われ機能訓練のような意味でも使われています。しかし、リハビリテーションとはラテン語で、「再び(ri)、人間らしい状態にする(habitare)」というのが本来の意味です。つまり人間としての権利や名譽の回復を意味する言葉なのです。リハビリテーションとは障害者の機能回復訓練のみを指すものではなく、もっと広く、一人の人間として元の地域社会で自立した生活を送れるようにすることなのです。

不幸にして脳卒中になつたり下肢の骨折をした人が寝たきりになることを防ぐためには、その発症早期から急性期リハビリテーション(関節が固くなるのを防止したり、座る練習など)を開始され、それに続いて回復期リハビリテーション(歩行、日常生活、家事の練習など)がおこなわれることが必要です。そして退院後は住み慣れた地域において生き活きた生活を送るための維持期リハビリテーション(デイサービス、訪問リハビリ訪問看護など)も重要となります。

この広報誌「なごみ」の創刊号で木曾理事長が「1年前から回復期リハビリテーション病棟を開設し…」と書いていますように協和会病院には「回復期リハビリテーション病棟」という病棟があります。

回復期リハビリテーション病棟は発症後3カ月以内の「脳

梗塞や脳出血などの脳血管疾患や大腿骨頸部骨折のように下肢を骨折した患者さんなど」に対して、日常生活能力を高めることにより「寝たきりの予防」と「家庭および社会復帰」を目的とした病棟です。協和会病院では平成14年6月1日からこの病棟を開設しました。

この病棟は医師、看護師、理学療法士(P.T)、作業療法士(O.T)、言語聴覚士(S.T)、医療ソーシャルワーカー(M.S.W.)など以下、スタッフと略が共同で個々の患者さんのリハビリテーションプログラムを作成し、これに基づきリハビリテーションを集中的におこなうための病棟なのです。

一般病棟でもリハビリテーションはおこなわれていますが回復期リハビリテーション病棟には医師、理学療法士、作業療法士の常駐が義務づけられています。協和会病院では言語聴覚士も配属されています。彼(彼女)らが常駐することによりリハビリ室でおこなう練習はもちろん病棟での生活そのものがリハビリテーションの場となつています。洗面、食事、入浴などは実生活への復帰をめざした立派なリハビリテーションです。そして歩いていくこと自体もリハビリテーションなのです。看護助手もスタッフの二員としてプログラムに従って動いています。

回復期といえども糖尿病や高血圧など急性期から継続した医療面の管理が必要な場合が多く、看護師は医療面や看護面でのケアをするともに他職種のスタッフと連携して日常生活自立への支援をしています。このように回復期リハビリ



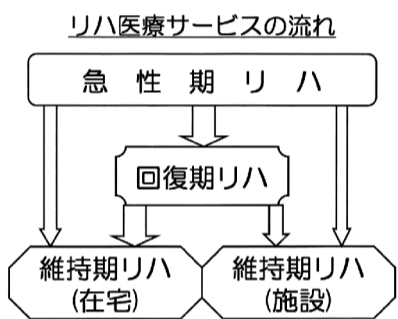
回復期リハビリテーション病棟

### 医師の紹介



リハ科 部長  
浅津 民夫

かつて医学生が大学医局制度下の卒業研修に反発して入局を拒否する時代があり、私も民間の研修病院を受験し、内科、外科、小児科、脳外科、産婦人科、整形外科、麻酔科を研修した後、外科医になりました。11年前当院に就職、リハビリテーション(以下リハ)と略すに携わる方々の働きに出会い、この無知不徳を恥じ、4年前に外科を辞して、リハ



科に所属しています。一般医療が「救命と治療のみ」で終わり、その後のケアが不十分であることへの反省からリハ医学は始まりました。リハは訓練だけでなく、何らかの障害を持たれた方が残された機能を最大限に生かし、障害を容れて新しい人生を歩まれるように援助することです。医療保健福祉の連携が不可欠な分野です。またリハ科医師には医療全般に関する幅広い知識はもちろん、熱意、協調性豊かな人生経験など、より適切なケアが要求されます。その域に達するよう漸次努力する所存です。よろしくお願致します。

かつて医学生が大学医局制度下の卒業研修に反発して入局を拒否する時代があり、私も民間の研修病院を受験し、内科、外科、小児科、脳外科、産婦人科、整形外科、麻酔科を研修した後、外科医になりました。11年前当院に就職、リハビリテーション(以下リハ)と略すに携わる方々の働きに出会い、この無知不徳を恥じ、4年前に外科を辞して、リハ

平成7年4月に赴任して以来、8年の歳月が過ぎました。もともとスポーツドクターを目指し、専門としていたのですが、現在はロボットを用いた人工関節、膝関節手術などの関節外科、関節リウマチ、骨粗鬆症など変性疾患、外傷、一般と幅広く取り組んでいます。赴任当時は、著名な病院が密集する中患者さんに来てもらえるのが、

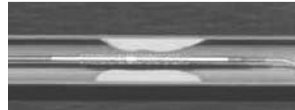


整形外科 部長  
柿本 明博

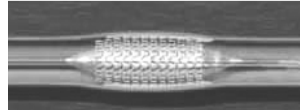
不安一杯でした。策を弄する知恵も無く、自分出来る事は、1人1人の患者さんを治療し、症例を積み重ねる以外ないと考え精進してきました。お陰様で、多くの患者さんに信頼される(○)医師に成長しつつあるのではないかと自負しております。今後は、自分自身の医療技術、知識の習熟のみならず、個からグループ、組織の強化、向上を図るべく後進の指導にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。当院が名実ともに地域の基幹病院へと発展し、多くの患者さんに貢献出来る様、初心を忘れる事無く、微力ながら地域医療に邁進して行く所存です。

### 図1 スtent留置術

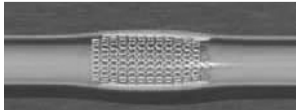
A. ガイドワイヤーを狭窄部分を越えて末梢側に通過させ、ステントが載ったバルーンカテーテルを進めて、至適部位に位置させます。



B. 狭窄部でバルーンを膨らませることで、ステントが拡張します。



C. バルーンをしばせて抜去すると、ステントだけが血管壁に圧着されて残り、血管の内腔を保持します。



循環器科 部長  
大黒 哲

### 循環器科

本誌第2号での自己紹介に引き続き、今回は循環器病の中で最も重要な虚血性心疾患の病態について、また当院で日常的に施行しており、私のライフワークでもある冠動脈形成術について解説したいと思います。

狭心症と心筋梗塞をまとめて虚血性心疾患と呼びます。以下、この両者について説明します。

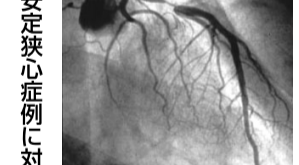
① 狭心症  
心臓は心筋と呼ばれる特殊な筋肉からできており、全身に血液を送り出すポンプの役目をしていきます。この心筋に酸素や栄養素を供給しているのが冠動脈という血管です。冠動脈は太い二本の枝から成り、心臓の回りを王冠のようにめぐっています。この血管の壁にコレステロールがたまり、動脈硬化が進むと血管の内腔が狭くなりま

② 心筋梗塞  
冠動脈が血栓で完全に閉塞してしまうと、心筋への酸素・栄養の供給が途絶してしまい、当該血管の支配領域の心筋が壊死して、症状も長時間続くこととなります。これが急性心筋梗塞です。死亡率は約30%であり、非常に恐ろしい病気です。症状としては、激しい胸痛、呼吸困難、冷汗、嘔気、嘔吐などがみられます。完全に壊死に陥った部位の心臓は動きが悪くなるため、心臓のポンプ機能は低下します。ポンプ機能低下の程度は梗塞範囲によって規定されます。本症に対して最も重要な治療は、閉塞した冠動脈を可及的すみやかに再び開通させる再灌流療法です。再灌流療法には、冠動脈形成術や血栓吸引療法、血栓溶解療法があります。

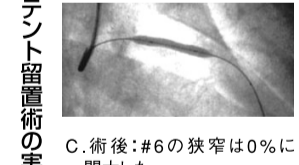
冠動脈形成術  
重症冠動脈疾患においては薬物治療の有効性に限界があり、冠動脈に対する直接的な治療が必要となります。冠動脈形成術は、動脈硬化で狭窄しない閉塞している冠動脈に対して、手首・肘・鼠径のいずれかの動脈から挿入したガイドカテーテルを介して、治療器具を病変部まで進め、狭窄・閉塞を解除して血管内腔を拡大する治療法です。当院では、患者様の便宜を考え、手首の動脈からのアプローチを第1選択としています。治療器具には先端に風船のついた細い管(バルーンカテーテル)を用いて拡張する方法、ステント(金属製の筒)を留置して内側から補強する方法(図1: 図2)、小さな刃やドリルを高速回転させて病変を切削する動脈硬化切除術(アテレクトミー)とロータブレーターなどがあります。病変ごとに、その状態に見合う最適な方法を選択しますが、有用性・使用頻度が高いのはステントです。ステントは冠動脈形成術の成功率向上に寄与するとともに、遠隔期再狭窄を低減させる効果も有しています。今後、薬剤溶出性ステントなどさらに新しい器具が登場してきます。

### 図2 不安定狭心症例に対するステント留置術の実例

A. 術前: 左前下行枝#6に90%狭窄を認める。



B. 4.0mm MultiLinkステント拡張中。



C. 術後: #6の狭窄は0%に開大した。



### 図1 スtent留置術

A. ガイドワイヤーを狭窄部分を越えて末梢側に通過させ、ステントが載ったバルーンカテーテルを進めて、至適部位に位置させます。



B. 狭窄部でバルーンを膨らませることで、ステントが拡張します。



C. バルーンをしばせて抜去すると、ステントだけが血管壁に圧着されて残り、血管の内腔を保持します。



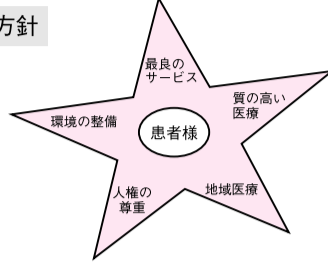
## 協和会病院ご案内

医療法人協和会 協和会病院 吹田市岸部北1丁目24番1号

- 理事長/木曾 賢造
  - 院長/増田 公人
  - 開院年月日/1988年(S63)3月
  - 診療科目/内科、循環器科、外科、整形外科、脳神経外科、放射線科、リウマチ科、リハビリテーション科
  - 専門外来/眼科(木曜日午後)、泌尿器科(月曜日午後)、皮膚科(火曜日午後)、神経内科(木曜日午前)、血液内科(水曜日午前)、小児科(月・水・金曜日午前)
  - 診察時間/午前診 9:00~12:00(月~土曜日)  
午後診 13:00~15:30(月~金曜日)  
夜診 17:30~19:30(月~金曜日)  
日曜診 9:00~12:00
- ※救急は24時間体制で対応します。

病院理念 **— 知・技・心 —**  
専門的な知識と技術の向上を図り  
心をこめて安心の医療を提供します

基本方針



1. 「患者様中心」を常に心がけ信頼される医療を提供します
1. 医療技術の向上につとめ専門性の高い医療を提供します
1. 人員・設備・環境を整え安心の医療を提供します
1. 二次救急指定病院としての役割を担い地域に求められる医療を提供します
1. 患者様・職員共に人権を尊重し公正な医療を提供します

医療法人 協和会 協和会病院 2003.10

## 豊能地区リハビリテーション病院連絡会

10月18日土曜日に当院に隣接するウェルハウス協和にて「豊能地区リハビリテーション病院連絡会症例検討会」が行われました。これは、3ヶ月に1度豊能地



区(豊中、池田、箕面、吹田市、能勢、豊能町)でリハビリテーション領域に従事するスタッフを中心に、症例検討、情報交換を行っている会です。出席者数は130名で、医師、看護師、ケアマネージャー、医療ソーシャルワーカー、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などが参加し、毎回活発な話し合いが行われています…大盛況!!

今回は、一人の患者様を事例に取り上げ、急性期の病院から回復期病院を経て在宅までの経過を追い、職種間での情報交換や連携のあり方が話し合われました。患者様一人一人の在宅または施設までの経過には多くの職種が関わっています。協和会病院は今後もこのような機会を通して、施設間・職種間の連携を深め、患者様の生活がより良いものになるよう頑張ります。

(作業療法科 藤原太郎)

## 理学療法科によろこそ!!

理学療法科は22名の理学療法士と2名の助手で運営されています。場所は当院2階の東側。私たちは当院で最も大きな部屋で働いています。

私たちの仕事は、病気や怪我で起きたり、立ったり、歩いたりすることが困難になった患者様に対して、再びその能力を取り戻していただくことです。理学療法室では弱った筋肉を強くしたり、硬くなった関節を動くようにしたり、麻痺した手足をうまく使えるようにしたり、困難となった動作を練習します。時にはその治療の中で患者様に痛い思いやしんどい思いをさせることもしばしばですが、それらはすべて患者様をよい方向へと導くためだと信じて、患者様と共にがんばっています。

理学療法科は当院で最も活気のある科であると自負しています。これからも私たちは患者様の身体を元気にするだけでなく、心に生気・活気も取り戻していただけることをモットーに、治療技術を含めたサービスを研鑽していきます。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

(理学療法科 景山昌行)



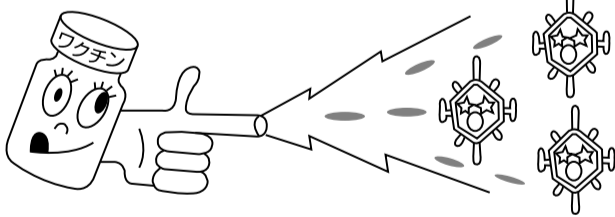
## 『インフルエンザ』について 薬剤科の浅井科長に聞いてみた!

今年もインフルエンザ流行シーズンの到来です。毎年冬季に流行し、健康に大きな影響を与える可能性がある最大の感染症です。

インフルエンザウィルスに感染すると一般的には高熱がでて、からだの節々が痛むのが特徴です。その他の症状としては、咳や頭痛、悪寒などが顕著ですが胃腸障害を併発する場合があります。最近では、脳症に移行する報告もあり油断できない病気です。(放射線科 北村博司)

**Q1.インフルエンザ予防のためにはどのようなことに気をつければよいでしょうか?**

- ① インフルエンザに負けない体力維持のために過労を避け十分な睡眠をとる。
- ② 感染予防のためにうがい、手洗いを励行する。また、人ごみを避ける。
- ③ 鼻、のどなどの乾燥から守るためにマスクをする。
- ④ 感染予防のためにワクチンを接種する。



**Q2.インフルエンザワクチンの効果は?**

発症を70%~90%低下することができ、肺炎や中耳炎などの合併症を軽減できます。早い時期での接種はインフルエンザの流行で免疫効果が高まります。10月と11月の接種で流行時期をカバーできます。

当院では11月4日より予約受付を開始しております。古来より「風邪は万病の元」と言われるくらい油断の出来ない病気です。くれぐれもご用心下さい。一日でも早く、医師と相談の上、接種することをお勧めいたします。

## 龍浪竜王神社を知っていますか?

龍浪竜王神社は協和会病院に隣接しており、たつなみ薬局の名前の由来にもなっています。今回その由来を調べるにあたって、龍浪峰寿講をしておられる高山佳子さんと、現在も神社にお参りされている菅野ヨシ子さんにお話を伺いました。残念ながら現在ではご存知の方がほとんどおられず、由来もいくつかあるそうです。あなたが知っているお話しと違っていればぜひ教えて下さいね!

『昔々、ある女の方が枯れ葉を拾い集めにいったところ、巳さま(白蛇)が突然目の前に出てきました。その女性はたいそう驚いて、巳さまにどうなさったのかとお尋ねしたところ、巳さまはここに祀って欲しいと頼まれました。そこでその女性が丁重にお祀りした場所が、現在の龍浪竜王神社になるそうです。』

毎年5月3日には龍浪竜王を奉る大祭があるので、興味のある方は一度参加されてみてはどうですか?  
(臨床検査科 池田友子)



和~なごみ~  
の場

## ガレージセール開催!

9月7日(日)に当院では初めての試みのガレージセールが開催されました。院内で職員の親睦も兼ねた催し物(低予算で)ができないだろうか?との声からこの行事は始まりました。

当日は朝からこれでもかといわんばかりの快晴で、当院で初めて催されるガレージセールにはもってこいのお天気でした。院内の各部署から様々な工夫を凝らした店が軒を連ね、押し売りや値引き交渉があらこちから見られ、多に盛り上がっていました。駐車場の2階と言う場所にも拘らず、車椅子に乗った患者さんやご家族の方もご来店いただいていた。来年はさらに盛り上がるように企画を練って、地域の方にもより多く参加していただける催し物にしていきたいと思います。

(理学療法科 小島 敏)



## 【編集後記】

今年を締めくくる3号ができました。開院15周年を期に広報誌を発刊することになり患者様や、ご家族そして地域の皆様に広く協和会病院を知っていただきたいとの願いを込めて紙面作りをしてきました。1,2号を通じ当院の診療内容や、サービス内容の一部を紹介できたのではないかと考えています。今後も皆様に「和~なごみ~」の発刊が待ちどろしいと思っただけのように広報誌委員会一同、話題探しにがんばりたいと思います。

手術室・外来課長 前田 千保子

次号の特集は肝臓癌の新しい局所療法「ラジオ波」です。